

報道関係各位

2015年5月13日

ソーラーフロンティア株式会社

## ソーラーフロンティアと NEW 社、 英国で最大 100MW 規模の CIS 薄膜太陽光発電所を開発

～過去の開発案件の成功を契機に、英国で更なるプレゼンス拡大へ～

【東京—2015年5月13日】 - ソーラーフロンティア株式会社(代表取締役社長:平野敦彦、本社:東京都港区台場 2-3-2、以下:ソーラーフロンティア)は、子会社であるソーラーフロンティア・ヨーロッパ (マネージング・ダイレクター:ウォルフガング・W・ランゲ) が、再生可能エネルギープロジェクトの開発を専門とする New Energy for the World (NEW) 社と、英国にて最大 100MW の CIS 薄膜太陽光発電所の開発および販売に関する契約を締結しましたのでお知らせします。

本契約に基づく最初の開発案件は、2015年第3四半期に着工する予定です。既に、敷地および系統接続を確保しており、売却に関する投資家との協議も進めています。ソーラーフロンティアと NEW 社は、2014年に英国バンウェルにおいて CIS 薄膜太陽光発電所を共同開発 (注) しており、この実績に基づいて今回の開発を進めることで合意したものです。

ソーラーフロンティア代表取締役社長の平野敦彦は、次のように述べています。「ソーラーフロンティアは、長期的な成長戦略の一環として海外展開を進めており、英国はその有力市場の一つです。当社は既に欧州で住宅用・産業用・公共用の市場で実績を重ねてきました。このたび英国でも、CIS 薄膜太陽電池を用いたソリューションの拡大が実現したものです。これまで日本のお客様のご要望にお応えすることで差別化を図ってきた、CIS 薄膜太陽電池を用いたワンストップサービスを NEW 社とのパートナーシップを通じて、英国のお客様にも御提供していきます。」

ソーラーフロンティア・ヨーロッパのマネージング・ダイレクター、ウォルフガング・W・ランゲは、次のように述べています。「ソーラーフロンティアと NEW 社は、緊密に協力してきました。その先駆けとなったバンウェルの太陽光発電所は、2015年に運転を開始し、英国の気候条件下における CIS 薄膜太陽電池の優位性とシステムの最適化を実現しました。また、経験豊かな開発チームの重要性を再認識したことも成果の一つです。」

NEW 社の株主でありジェネラル・マネージャーでもあるヨッヘン・クライマヤル (Jochen Kleimaier) 氏は、「ソーラーフロンティアと取り組んだこれまでの開発案件は、英国における CIS 薄膜太陽光発電所の性能の高さを立証してきました。ソーラーフロンティアと再び協働することで、

高品質・高性能・低リスクの太陽光発電所の開発が可能になります。このような発電所を求める英国の機関投資家の皆様から、当社に対して更なる信頼が寄せられるはずです。」と述べています。

(注) <http://www.solar-frontier.com/jpn/news/2014/C034770.html>

以上

### 【New Energy for the World (NEW) 社について】

NEW 社は 2011 年にヨッヘン・クライマヤル(Jochen Kleimaier)氏によって設立され、ISO 9001、14001、および OHAS 18001 の認証を受けたシステム・インテグレーターです。同社は市場に関する専門知識と高度な技術を有しています。ドイツでの大規模太陽光発電開発の第一人者であるヨッヘン・クライマヤル氏は、NEW 社設立に先立ち、レーゲンスブルクを拠点とする K&S グループ企業の創立に携わりました。2001 年には屋外太陽光発電システムでは初の 1 MW を超える発電量を持つ、同社のマルケンシュテッテン発電所が操業を開始しており、その他、クライマヤル氏は当時世界最大規模を誇る複数の太陽光発電施設の開発にも関わっています。詳細につきましては [new4tw.de](http://new4tw.de) をご覧ください。

### 【ソーラーフロンティア株式会社について】

ソーラーフロンティア株式会社は昭和シェル石油株式会社（5002, T）の 100%子会社であり、CIS 薄膜太陽電池の生産・販売を行っています。2011 年 2 月より商業生産を開始した国富工場（公称生産能力 900 メガワット）は、CIS 薄膜太陽電池の生産工場として世界最大です。ソーラーフロンティア株式会社が生産・販売する CIS 薄膜太陽電池は、銅、インジウム、セレンを使用して、当社の独自技術で生産する次世代太陽電池であり、経済効率が高く、環境に優しいことが特徴です。太陽電池の設置容量 (kW) あたりの実発電量 (kWh) が従来型のものに比較して高いだけでなく、原料からリサイクル処理まで高い環境意識で設計・生産されており、その長期信頼性や保証体制に関しては「JETPVm 認証 (JIS Q 8901)」などの第 3 者機関による認証を受けてきました。デザイン面でも、内閣総理大臣表彰「第 2 回ものづくり日本大賞」で優秀賞（製品・技術開発部門）、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2007 年グッドデザイン賞」では特別賞エコロジーデザイン賞を受賞しています。詳細につきましては [当社ホームページ](#) をご覧ください。当社公式の [ブログ](#)、[Facebook](#)、[Twitter](#) でも太陽光発電に関する最新情報などを随時発信しています。

#### 報道関係からの問い合わせ先:

ソーラーフロンティア株式会社 コーポレートコミュニケーション部  
吉田・八宮 TEL: 03-5531-5792